



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社共和コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 6570 URL <https://www.kyowa-corp.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮本 和彦
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名)戸田 慎也 (TEL) 026(227)1301
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,676	—	28	—	28	—	3	—
2022年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1百万円 (—%) 2022年3月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	0.61	0.61
2022年3月期第1四半期	—	—

(注) 2022年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,083	3,039	25.2
2022年3月期	12,089	3,090	25.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,039百万円 2022年3月期 3,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	8.50	—	9.00	17.50
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	8.50	—	9.00	17.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,357	—	△1	—	△9	—	△14	—	△2.51
通期	11,253	8.3	205	△25.2	192	△32.4	98	△23.8	16.49

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	6,080,130株	2022年3月期	6,080,130株
2023年3月期1Q	128,450株	2022年3月期	127,600株
2023年3月期1Q	5,952,031株	2022年3月期1Q	5,871,557株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.3「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが属するアミューズメント業界におきましては、新型コロナウイルス感染症が未だ収束を見せず、不透明な状況が続いております。2022年3月下旬に、全国多地域に及ぶまん延防止等重点措置が解除されて以降はお客様が徐々に増えている一方、円安や物価高による仕入コストの上昇により、収益圧迫の長期化が懸念されております。

当社グループのアミューズメント施設では、依然として景品ゲームが人気を博しており、特にアニメ・ゲーム関連の景品が売上高を牽引しております。また、SNSなどで若年層に大人気の「地球グミ」等のお菓子景品をいち早く取り入れ、集客につなげております。アーケードゲームにおきましては、前年度末より稼働開始しました「機動戦士ガンダムアーセナルベース」や「英傑大戦」の売上高が好調であります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,676,473千円、営業利益は28,065千円、経常利益は28,324千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,641千円となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① アミューズメント施設運営事業

アミューズメント施設運営事業におきましては、行政等からの休業又は時短等の要請もなく、第1四半期連結累計期間としては実に3年ぶりに、全店舗で通常営業を行うことができました。引き続き新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底するとともに、人気小物作家やYouTuberとコラボした当社オリジナル景品の製作等に注力し、他社との差別化にも継続して取り組んでまいります。なお、当第1四半期連結累計期間での新規出店及び退店はなく、総店舗数は2022年3月期末と同様56店舗となっております。

以上の結果、アミューズメント施設運営事業における売上高は2,578,858千円、セグメント利益(営業利益)は188,194千円となりました。

② アミューズメント機器販売事業

アミューズメント機器販売事業におきましては、景品等の販売を含め堅調に推移しております。機器販売につきましては、アーケードゲーム機や景品ゲーム機、景品につきましては、人気アニメ・ゲーム関連の販売がそれぞれ売上高を牽引しております。

以上の結果、売上高は45,671千円、セグメント利益(営業利益)は26,975千円となりました。

③ その他事業

その他事業とは、主に各種媒体を利用した広告代理店業や当社が所有する不動産の賃貸業、並びに子会社である株式会社ブルームの商品販売であります。広告代理店業では、依然として新型コロナウイルス感染症によるイベント等の開催自粛・縮小の影響を受けております。ブルームの商品販売につきましては、全国各地の商業施設へポップアップ・ストアを出店し、実際にスクイーズに触れてもらうことでその魅力を広めております。

以上の結果、売上高は51,942千円、セグメント損失(営業損失)は30,175千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間における資産合計は、前連結会計年度末と比較して5,590千円減少し、12,083,552千円となりました。この要因は、アミューズメント機器(純額)が269,313千円増加したこと、現金及び預金が737,696千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間における負債合計は、前連結会計年度末と比較して45,987千円増加し、9,044,390千円となりました。この要因は、賞与引当金が43,747千円増加したこと、支払手形及び買掛金が136,721千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して51,578千円減少し、3,039,161千円となりました。この要因は利益剰余金が49,931千円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,896,137	4,158,441
受取手形、売掛金及び契約資産	477,667	405,191
有価証券	200,000	200,000
商品	116,899	129,674
貯蔵品	186,580	207,861
その他	320,001	825,662
流動資産合計	6,197,286	5,926,832
固定資産		
有形固定資産		
アミューズメント機器 (純額)	1,848,602	2,117,915
建物及び構築物 (純額)	1,243,089	1,226,576
工具、器具及び備品 (純額)	187,753	177,941
土地	857,977	857,977
その他 (純額)	30,171	30,632
有形固定資産合計	4,167,594	4,411,043
無形固定資産		
その他	48,601	47,339
無形固定資産合計	48,601	47,339
投資その他の資産		
投資有価証券	154,325	151,957
繰延税金資産	46,781	64,763
敷金及び保証金	1,260,362	1,281,950
その他	229,592	215,068
貸倒引当金	△15,402	△15,402
投資その他の資産合計	1,675,660	1,698,337
固定資産合計	5,891,856	6,156,719
資産合計	12,089,142	12,083,552

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	918,025	781,303
1年内返済予定の長期借入金	1,406,795	1,460,666
未払金	917,172	810,110
未払法人税等	82,697	43,495
賞与引当金	64,540	108,288
資産除去債務	26,848	28,128
その他	245,119	592,336
流動負債合計	3,661,199	3,824,328
固定負債		
長期借入金	4,821,300	4,704,720
資産除去債務	513,207	512,645
その他	2,696	2,696
固定負債合計	5,337,203	5,220,061
負債合計	8,998,402	9,044,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,709	709,709
資本剰余金	505,621	505,621
利益剰余金	1,863,682	1,813,751
自己株式	△48,125	△48,125
株主資本合計	3,030,887	2,980,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,852	58,205
その他の包括利益累計額合計	59,852	58,205
純資産合計	3,090,739	3,039,161
負債純資産合計	12,089,142	12,083,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,676,473
売上原価	1,221,384
売上総利益	1,455,088
販売費及び一般管理費	1,427,023
営業利益	28,065
営業外収益	
受取利息	300
受取配当金	1,725
太陽光売電収入	1,765
その他	3,872
営業外収益合計	7,663
営業外費用	
支払利息	7,091
その他	313
営業外費用合計	7,404
経常利益	28,324
特別損失	
出資金評価損	9,392
特別損失合計	9,392
税金等調整前四半期純利益	18,932
法人税、住民税及び事業税	32,551
法人税等調整額	△17,261
法人税等合計	15,290
四半期純利益	3,641
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,641

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	3,641
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△1,647
その他の包括利益合計	△1,647
四半期包括利益	1,994
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,994
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	23,539	—	23,539	—	23,539	—	23,539
東北	151,532	—	151,532	—	151,532	—	151,532
関東	788,148	45,671	833,820	29,165	862,985	—	862,985
甲信越	770,504	—	770,504	19,885	790,389	—	790,389
北陸	193,392	—	193,392	—	193,392	—	193,392
東海	504,731	—	504,731	—	504,731	—	504,731
近畿	129,708	—	129,708	—	129,708	—	129,708
その他(注4)	17,300	—	17,300	—	17,300	—	17,300
顧客との契約から生 じる収益	2,578,858	45,671	2,624,530	49,050	2,673,581	—	2,673,581
その他の収益	—	—	—	2,892	2,892	—	2,892
外部顧客への売上高	2,578,858	45,671	2,624,530	51,942	2,676,473	—	2,676,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	398	398	△398	—
計	2,578,858	45,671	2,624,530	52,340	2,676,871	△398	2,676,473
セグメント利益 又は損失(△)	188,194	26,975	215,169	△30,175	184,994	△156,929	28,065

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗の自販機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。